

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 和田東小 ）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・ ゆっくりで良いので保護者・地域・学校と共に子供たちの教育活動の充実のために一步一步前に進みたい。
- ・ 学校運営に資する活動として、どのような教育活動が今必要であるのか、先生方の意見も聞いて、熟議することで子供たちの支援につなげ、教育活動の充実を図りたい。
- ・ 今年度新たに実施した学校運営に資する活動を来年度も継続するためにはどうしたらよいか考えていきたい。継続して行うための仕組み作りも考えたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

学校運営の基本方針について理解をするとともに、課題について積極的に意見を出し合い、熟議することができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・ より良い学校支援活動ができるように、活動内容や方法について活発に熟議を進めることができた。
- ・ 既に学校支援活動ボランティアの体制が整っており、すぐに対応することができて良かった。熟議することで詳細な計画を立てて効果的に実施することができている。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

ホームページや学校便りで協議会活動について情報発信をしているため、地域や保護者にある程度理解は得られているが、更に理解していただけるよう情報発信を前に進めたい。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・ 保護者、自治会、民生委員など様々な立場の協議会委員がそれぞれの強みを生かして、意見を出し、協力することで、学校運営の課題について解決策を熟議していく。
- ・ 学校のニーズに合った学校支援活動をさらに充実させる。
- ・ 地域、保護者への周知を進める。